



実りの秋到来
(古石地区)

東海カーボンへ適用工場等指定書を交付



▲竹崎町長から中島工場長へ指定書が渡されました

東海カーボン(株) 田ノ浦工場の増設に伴う生産施設(建物・償却資産)に対する固定資産税を3年間減免する適用工場等指定書の交付式が、8月18日(木)に芦北町役場であり、竹崎町長から中島工場長へ指定書が交付されました。

東海カーボンは、半導体や太陽電池の基幹材料で世界的に需要が見込まれる等方性黒鉛材の生産能力増強のため、本年度から来年度にかけて約13億円の設備投資を行います。中島工場長は、「世界的に品薄な材料

を増産すべく設備投資を行います。この増設で素材生産能力が現在より3割増しになります。この増設により、15人の新規雇用を見込んでいます」と話されました。

竹崎町長は、「県内でも有効求人倍率が低い地域で新規雇用というのは大変ありがたいことです。円高で世界経済の影響を受けるとは思いますが、この困難を乗り越えていただき、世界に貢献し発展されることを祈念します」とあいさつされました。



▲増設される東海カーボン(株) 田ノ浦工場

安全で安心して暮らすために

秋の全国交通安全運動

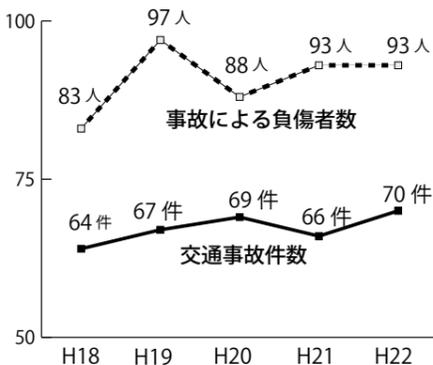
「子どもと高齢者の交通事故防止」をスローガンに9月21日(水)から9月30日(金)までの10日間、秋の全国交通安全運動が始まります。

今年は芦北町での交通事故死事故は発生していませんが、昨年3人の方が亡くなられています。事故件数や負傷者も年々増加傾向にあります。

今回の運動では①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底③飲酒運転の根絶、の3つを重要項目に掲げ運動が展開されます。

この全国交通安全運動を機に今一度交通安全について考えてみましょう。

芦北町での交通事故発生状況



▲7mの道はどのくらいで横断できるか計測

熊本県内で高齢者の方々の事故が増えている状況を知ってもらい、交通事故を未然に防いでもらうと、芦北警察署と連携して、8月18日(木)には県

交通安全協会の方が講師となり、湯浦地区平成生き生き大学で交通安全教室が開催されました。

参加者は、歩いて道路を横断するのどのくらい時間が掛かるかを機械を使って計測。その後、コンピュータ処理により、スクリーン上に車を走らせ、道路を歩いて渡りきれるかをシミュレーションしたところ、ほとんどの方が車と衝突されるという結果になりました。参加者は、「若かった頃の感覚が残っていて、自分では早く歩けると思っている、実際は思っているよりもゆっくり歩いている」と認識されました。県交通安全協会の担当者は、「道路を横断する時は、少しでも『危険かも』と思ったら決して無理はしないこと。自分の身は自分で守って」と何度も念を押されていました。

芦北の夏祭り

7月30日(土)～8月20日(土)



- ①さしき七夕まつり
- ②田浦夏祭り
- ③丸米夏祭り
- ④大野夏祭り
- ⑤大尼田ふるさと夏祭り
- ⑥町民総踊り
- ⑦田浦七夕まつり
- ⑧湯の香まつり
- ⑨古石夏祭り
- ⑩大岩夏祭り
- ⑪吉尾温泉あゆまつり
- ⑫内野ふれあい夏祭



色鮮やかな浴衣を着た子どもたちを多く見掛ける夏祭り。今年も町内各地で開催され、各祭り会場は帰省客をはじめ多くの地域住民でにぎわいをみせていました。

夏祭りは帰省客に合わせてお盆に開催されるところがほとんどです。毎年、天候に恵まれるこの時期に今年は雨ばかり。会場を屋外から急ぎよ、体育館へと変えたところもありました。

芦北町の夏祭りの始まりを告げる湯の香まつりは7月30日(土)に開催。昨年からの湯の香まつりの会場で実施している町民総踊りでは約600人の参加者が汗を流しました。

8月6日(土)は田浦七夕まつりと翌日まで開催されたさしき七夕まつり。会場には折り紙などで丁寧に飾られた七夕飾りが迎えてくれました。

8月13日(土)、地区住民が一斉に集う古石夏祭りや大野夏祭りが開催。ここまでは天候に恵まれていましたが、8月14日(日)の丸米夏祭り、吉尾温泉あゆまつり、15日(月)の田浦夏祭り、大岩夏祭り、内野ふれあい夏祭り、大尼田ふるさと夏祭りは雨天となり、大尼田の祭りは翌日に延期されました。

少し涼しくなった8月20日(土)は夏祭り最後のイベント、芦北町夏祭り花火大会。多くの観客が見守る中、花火が夏の名残惜しそうに芦北の夜空を照らしていました。



塩アイスはどうやって作るの？

芦北町の観光の魅力を体感してもらおうと、8月17日（水）、エコツーリズム体験ツアーがあり、熊本市や本町から約30人が参加しました。午前中は、岩屋川内地区（大岩）に行き地区住民の指導によるわらじづくりで交流を深めました。

午後は、御立岬公園に場所を移し、特産品の温泉塩を使った塩甘夏シャーベットづくりに挑戦。グラニュー糖やぶどう糖、塩などの材料をどのぐらいの割合で調合するとおいしいシャーベットができるかを普段塩アイス販売している（有）御立岬の生島園長から指導を受けました。最後はシャーベットが参加者全員に振る舞われ、おいしい塩甘夏シャーベットを堪能していました。

15年にわたる献血活動

あしきた農業協同組合（JAあしきた）に日本赤十字社から15年以上継続的に献血に協力された団体に贈られる「銀色有功章」が贈られました。

その章の伝達式を8月22日（月）、日赤熊本支部芦北町分区分である芦北町役場で行い、藤崎副町長が高峰代表理事組合長へ日赤熊本支部からの章を伝達しました。

高峰代表理事組合長は「献血についての重要性は十分認識しており、私も幾度も行っています。これからも職員や組合関係者に更に協力を呼びかけ献血活動を継続していきたい」と受章の感想を述べられました。



宇宙や自然の不思議を体験

芦北町子ども体験学習事業で、8月26日（金）、夏休み期間中の町内の小学4年生以上29人が参加し鹿見島市立科学館で科学や宇宙について学習しました。

参加した子どもたちは、無重力の疑似体験をしたり、スペースシャトルに乗り込みハッブル宇宙望遠鏡の修理を行う宇宙飛行士の映像を見たりして、宇宙の仕組みなどを学びました。また、北極圏や砂漠の環境を体験する施設もあり、40℃からマイナス20℃の世界を体験しました。その他、地震や台風を体験する施設もあり、自然の驚異も体感しました。

参加した子どもたちは、宇宙や自然の不思議に目を輝かせていました。



沿岸犯罪防止に貢献

8月1日（月）に熊本県警察本部で開催された熊本県沿岸警備協力会通常代議員会において、小川福松さん（写真左、小田浦5）が、運営功労表彰を受賞され、幸山会長（熊本市長）より賞状が手渡されました。

小川さんは、芦北警察署沿岸警備協力会が発足した平成4年から会員拡大や海上パトロール活動などに積極的に参加され、平成10年からは協会事務局長として協会の運営も支え、永年にわたり沿岸犯罪等の防止に貢献されたことが認められ、今回の受賞となりました。本町では、これまでに小川さんを含め2人の個人の方が本表彰を受賞されています。



五穀豊穡を願って七夕綱

旧暦の七夕（8月6日）の夜にわらで編んだ綱に飾りを付け、川をまたいで綱を張る伝統の七夕綱の行事が町内で行われました。今年は、下白木（白木）、祝坂（市野瀬）、岩屋川内（大岩）、上原地区の4地区が実施。

下白木地区では、空が暗くなり始めた午後7時頃、地区の方々がわらを手に公民館へ集まってきました。30mほどもある綱を結う係、その綱に人の形や星の形、わらじなどを作成する係、綱や人形を作る材料のわらをすく係など各担当の係に分かれ手際よく作業されていました。冗談が飛び交い笑い声が絶えない環境で作業をされていましたが「この伝統は地区の若い人にしっかり伝承していかないと」真剣な顔で先輩から後輩の方に話されていました。



故人の魂を吊って

お盆に行われる故人の魂を吊う行事の精霊流しが8月16日（火）、佐敷川で行われました。今年は、佐敷地区の戦没者404人の氏名が一人ひとり手書きされた灯笼と初盆などで供養したいと申し出があった約70個の灯笼を佐敷精霊流し実行委員会（城戸喜久生会長）が製作。辺りが薄暗くなり始めた午後6時過ぎに、佐敷川沿いに並べられた灯笼にろうそくの火が灯り、全ての灯笼を佐敷川にゆっくりと流しました。参加者は灯笼の流れに合わせ川下までゆっくり見送っていました。

今回は、実行委員会が東日本大震災復興を祈願し大きな灯笼も製作。震災で亡くなられた方々のご冥福もお祈りしました。





10月20日現在で

社会生活基本調査を実施します



この調査は、1日の生活時間や、過去1年間にどのような活動を行ったかを調査するものです。調査結果は、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進、少子高齢化対策などの各種行政施策の基礎資料となります。調査対象となりましたお宅には、調査員が伺いますので調査にご協力くださいませうお願いします。

*お問い合わせ

熊本県統計調査課 ☎096-333-2178



公共交通機関利用促進のため無料チケットを配布

熊本県では県内の全小学生を対象に、公共交通機関への理解や地球温暖化への意識を深めてもらうためのチラシを小学校を通じて配布し、公共交通機関の利用促進を図ります。

このチラシには県内の路線バスと市電、電鉄の電車（*JRを除く）を期間中に1回のみ「無料で利用できるチケット」（大人1人につき小学生以下の子ども1人分）および「くまモングッズ等のプレゼント応募券」を付けています。

ぜひこの機会にご利用ください。

◆期間 9月17日（土）～10月16日（日）までの土、日、祝日

*お問い合わせ

熊本県交通政策課 ☎096-333-2164



10月3日から

パスポート申請・交付窓口が芦北町役場が変わります

これまで県芦北地域振興局旅券窓口で行っていた旅券（パスポート）の申請・交付業務を、県からの権限委譲により10月3日（月）から芦北町役場で行います。

申請ができる方	芦北町に住民登録のある方	
申請窓口	住民生活課 総合窓口係（田浦基幹支所・各出張所での取り扱いはできません）	
取扱時間	申請 月～金曜日 午前9時～午後4時 交付 月～金曜日 午前9時～午後5時	ただし、祝日・年末年始を除きます（開庁日のみ対応）
交付までの期間	申請した日から約2週間（ただし土・日・祝日・年末年始を除きます）	

※手続き開始日（10月3日）以降は、県芦北地域振興局旅券窓口は利用できなくなりますのでご注意ください。ただし、9月30日までに県芦北地域振興局旅券窓口で申請された分については、10月3日以降であっても申請された県芦北地域振興局旅券窓口での受領となります。

*お問い合わせ

住民生活課 総合窓口係 ☎82-2511（内線143）



芦北のみなさん よろしくお願ひします

新任のALTを紹介します



8月1日から芦北町の新ALT（英語指導助手）として勤務されるフィリップ先生が、竹崎町長へ表敬のため役場を訪問されました。フィリップ先生は、吉尾小・湯浦小・内野小・佐敷中・大野中に勤務されます。

私の名前は、**フィリップ コイル** (Philip Coyle) です。北アイルランド出身の23歳です。2010年にクイーンズ大学を卒業しました。専攻は、フランス語と、ドイツ語・ドイツ文化です。私はフランス語とドイツ語は流暢に、スペイン語は少しではありますが話せます。芦北にいる間は、日本語を学びたいです。

初めて芦北に来て、芦北の人たちは、みんな親切で楽しく、非常に友好的だと感じました。また、美しい風景ばかりの町だなということと、非常に暑いところであるとも感じました。アイルランドもとても美しい国ですが、あまり山はなく、気候は植物にとってはとても寒すぎる環境です。

私の趣味は、読書や映画鑑賞、旅行です。スポーツも好きで、子どもの頃は、ラグビーやバレーをしていました。テコンドーの練習も2～3年しました。

私の家族がほとんどシーフードを食べなかったのが、私はあまり魚が好きではありません。芦北は海が綺麗な町なのでたくさんの料理に挑戦し、シーフードを好きになりたいです。ちなみに、私の好きな食べ物はカレーです。

芦北のALTとして、生徒たちに楽しく英語を学んでもらえるようになることを目指します。また、芦北の人たちに、アイルランドの文化や一般的なヨーロッパの文化も知ってもらいたいです。芦北にいる間、うまく仕事ができ、また新しい友達をつくっていったらと心から願っています。

平成23年度町民体育祭 大会結果

水泳大会

●開催日 7月31日（日） ●場所 芦北町営温泉プール

◆優勝 湯浦体協（531点） 2位 佐敷体協（301点）
3位 田浦体協（169点） 4位 大東体協（153点）



軟式野球大会

●開催日 8月7日（日） ●場所 地域間交流スポーツグラウンド 湯浦運動公園

◆優勝 佐敷体協A 2位 田浦体協A 3位 田浦体協B、湯浦体協A

ビーチボールバレー大会

●開催日 8月21日（日） ●場所 しろやまスカイドーム

◆優勝 佐敷体協（496点） 2位 湯浦体協（486点）
3位 大東体協（477点） 4位 田浦体協（223点）

東日本大震災における原子力発電所の事故による被害を受けられた方へ

大震災における原子力発電所の事故による被害を受けられた方は、地方税の軽減措置等を受けられます。軽減措置等を受けるためには、手続きが必要となる場合もありますので、詳細については、下記までお問い合わせください。

項目	税制上の措置	概要
共通	減免措置	被害に遭われた方の状況に応じて、税の減免を受けることができます。
県税	自動車税等の非課税措置	警戒区域内にあった自動車で永久抹消登録がなされた自動車には、平成23年3月1日にさかのぼって自動車税は課されません。また、警戒区域内にあった自動車で永久抹消登録等がなされたものに代わる自動車を取得した場合、自動車取得税および平成25年度分までの自動車税が非課税となります。
	不動産取得税の軽減措置	警戒区域内にあった家屋やその敷地に代わる家屋・土地を取得した場合、不動産取得税の軽減措置を受けることができます。
町税	固定資産税・都市計画税の軽減措置	警戒区域内にあった住宅用地や家屋に代わる土地・家屋を取得した場合、固定資産税・都市計画税の軽減措置を受けることができます。
	軽自動車税の非課税措置	警戒区域内にあった軽自動車で自動車検査証の返納等がなされた軽自動車には、平成23年3月1日にさかのぼって軽自動車税は課されません。また、警戒区域内にあった自動車・軽自動車で永久抹消登録等がなされたものに代わる軽自動車を取得した場合、平成25年度分までの軽自動車税が非課税となります。

なお、警戒区域・計画的避難区域・緊急時避難準備区域等のうち市町村長が指定する区域内の土地や家屋には平成23年度分の固定資産税・都市計画税は課されません。また、特段の手続きは不要です。

*お問い合わせ

熊本県税務課（芦北地域振興局） ☎ 82-2317

役場税務課 固定資産税係 ☎ 82-2511（内線124）

もしもの時のために確認をお願いします

防災行政無線受信機

※交換用乾電池は、各家庭で準備してください。

乾電池収納箇所



各家庭に設置してある防災行政無線の放送の途切れや雑音の発生など、受信状態の良くない世帯が一部に見受けられます。受信状態が良くない場合は、器具等の調整を行いますので、役場総務課までご連絡ください。

また、1年に1回は、乾電池の交換を行い、アンテナや本体のほこりを取り除いてください。

*お問い合わせ

総務課 防災交通係 ☎ 82-2511（内線218）

平成23年度 熊本県被爆二世健康診断を行います

原子爆弾被爆二世の方を対象に健康診断を実施します。

受診を希望される被爆二世の方は、申込期限までに、下記の保健所にお問い合わせのうえお申し込みください。

▶対象者 実父・実母のどちらかが被爆者で、熊本県内に居住している二世の方。ただし、受診希望者が多数の場合、未受診の方、異常を訴える方を優先させていただきます。

▶受診料 無料

▶場所・日時

実施機関	健診内容	実施日	健診当日の受付時間	連絡先
熊本県総合保健センター (熊本市東町4-11-2)	一般・精密	11月17日(木) 11月18日(金)	午後1時 ～午後2時	県庁健康づくり推進課 096-333-2210
健康保険八代総合病院 (八代市松江城町2-26)	一般・精密	11月17日(木)	午前9時30分 ～午前10時	八代保健所 0965-33-3229
健康保険人吉総合病院 (人吉市老神町35)	一般・精密	11月25日(金)	午後1時 ～午後1時30分	人吉保健所 0966-22-3107

▶検査内容 ①視診、問診、聴診、打診および触診による検査 ②血液検査（医師が必要と認めた方）
③尿検査 ④血圧測定 ⑤肝臓機能検査

※検査の結果、さらに必要となった検査や治療に対する助成はありません。

▶申し込みおよびお問い合わせ先

事前予約制です。受診を希望する実施機関の所在地の保健所に、お問い合わせください。

▶申込期限 10月14日(金)(必着)

*お問い合わせ

熊本県健康づくり推進課 ☎ 096-333-2210

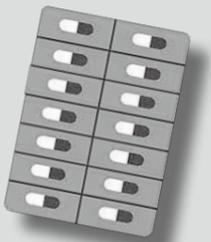
医薬品の個人輸入 ご注意！

「MDクリニックダイエット」「ホスピタルダイエット」と称するタイ製のやせ薬による、死亡事例を含む健康被害が多数発生しています。健康被害が疑われる場合は速やかに医療機関で受診するとともに最寄りの保健所等にお申し出ください。

熊本県のホームページに同製品の注意喚起に関する情報が掲載されています。医薬品の個人輸入に際しては、十分注意しましょう。

*熊本県ホームページアドレス（掲載ページ）

<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/33/kennkousixyokuhinn.html>



※駐車場がありませんので肥薩おれんじ鉄道をご利用ください。

※お問い合わせ
肥薩おれんじ鉄道沿線活性化協議会事務局
(熊本県交通政策課内)
☎ 096-333-2167

肥薩おれんじ鉄道

肥薩おれんじ鉄道の駅
をお店にして、一日限定
のカフェをオープンしま
す。

▼日時 9月25日(日)
午前10時～午後6時頃まで

▼場所 肥薩おれんじ鉄道「上田浦駅」
メニュー
日本一早い新そば街道の「そばとおにぎりセット」(限定50食)、そば粉を使ったスイーツ、地元産の果物を使った飲み物など

来場者プレゼント！
そばの試食 そば打ち体験
(限定100食!) (限定10組!)

芦北に残る文化遺産

④ 宮浦阿蘇神社神像

(芦北町指定有形文化財
平成11年8月30日指定)

先月号で紹介しました「宮浦の棒踊り」が奉納踊りを行う佐敷地区の宮浦阿蘇神社の本殿には、ご神体として男女の神様の木像22体と、神様を守る隨身2体の木像が安置してあります。神像は、男女ともに11体ずつあり、高さは約30～60cmです。顔や衣装には彩色が綺麗に残っており、背面には製作関係者の名前や奉納日が墨で書いてあります。人名は「大檀那 藤原朝臣長唯」「當城人躰 藤原千代松丸」があり、年号は「天文二年（1533年）九月」が20体、「天文四年（1535年）十一月」が2体です。

「大檀那 藤原朝臣長唯」とは、一族同士の内乱を治め16代当主として戦国大名相良氏の基礎を固めた相良長唯（後の相良義滋）のことで、相良長唯が大檀那（有力な檀家、いわゆるスポンサーのこと）として、神像を奉納したことが分かります。天文2年当時、長唯は反対勢力の拠点であった葦北郡を平定した直後であり、神の加護により領内が平穏となることを祈ったのでしょうか。

また、「當城人躰 藤原千代松丸」という墨書は、乙千屋地区の地名の由来である「乙千代丸」と関係がありそうです。ちなみに、乙千屋の地名は、佐敷城主の子、乙千代丸の館があったことからついたそうです。ちなみに当時の佐敷城は、乙千屋や花岡北区の背後にある城山にありました。

神像は江戸時代に2回、色を塗り直しており、その当時の村の庄屋さんや職人の名前も書かれています。地域のあつい信仰によって現在まで500年近く守り伝えられてきたこの神像を、未来の人々にもしっかりと受け継いでいきたいものです。



男女の神像が綺麗に並んで安置されています

図書紹介

「はじめてであう論語」
全国漢文教育学会 編著



芦北町立図書館
田浦図書室

小学生から理解できるように、「論語」を原文と書き下ろし文でわかりやすく表示。文章の日本語訳を身近な例をあげながら解説してあります。

「さかなをたべる」

絵 ともなが たろ
文 なかの ひろみ
まつざわ せいじ(アリス館)



芦北町立図書館
田浦図書室

食べるだけではもったいない！魚を食べておいしく勉強しよう。サカナ博士と行く海まるかじり探検の魚のイラストがかわいい絵本です。

「麒麟の翼」

東野 圭吾 著 (講談社)



芦北町立図書館
田浦図書室

被害者の持ち物を所持し逃走中に事故に遭い意識不明の被疑者。すんなり解決するかにみられた都心でおきた殺人事件のウラにある真実とは？テレビドラマ「新参者」の加賀恭一郎シリーズです。

保健センターだより

平成23年9月1日～9月30日は
平成23年度食生活改善普及運動実施期間です！



「野菜不足」と「朝食の欠食」

平成21年国民栄養調査によると、成人の野菜摂取量の平均は295g（20歳代では平均242g）で厚生労働省が行っている「国民健康づくり運動」の目標値である350gには及びません。朝食の欠食も未だ改善がみられない状況にあります。そこで、厚生労働省より生活習慣改善を促すためのメッセージが発信されました。食生活をもう一度考えてみましょう。

「野菜不足」だと

- ◆栄養素が不足する
 - ◆生活習慣病になりやすい
 - ◆食物繊維が不足し便秘になりやすい
- といわれています

野菜不足解消のためのメッセージ

野菜不足は、あとトマト半分

実は日本人はけっこう野菜を食べています。すでに毎日約250gの野菜を食べています。しかし生活習慣病予防の観点からは350gの摂取が目標値となります。ですからあと100gだけ足りないという訳です。トマトなら半分、野菜炒めなら半皿分です。難しい量ではありません。野菜メニューも充実している夕食でなく、朝食や昼食で野菜メニューをプラスするのがコツです。



温野菜なら、不足100gも食べやすい

上記で述べたように、われわれ日本人はあと100gほどの野菜を摂取する必要があります。わずか小皿ひと皿分です。そこでちょっとしたコツとして生野菜でなく温野菜だと食べやすくなるということ覚えてください。スープや煮物でも不足する野菜を補えます。また、忙しいときはレンジで温めてください。野菜そのものの味や食感も変化するので、食事自体が豊かになるところがおすすめです。



朝食を抜くと

- ◆生体リズムが崩れやすくなる
 - ◆脳にエネルギーが補給されず、集中力・記憶力が落ちる
 - ◆体温が上がらず、疲れやすくなる
- といわれています

朝食習慣のためのメッセージ

おにぎりでオハヨウ！

おにぎりは、朝、出かける支度をしながらでも食べられ、職場に着いてからでもちょっとした時間があれば手軽に食べることができます。おにぎりは、具をいろいろ工夫する楽しみもあり、経済的でもあります。朝食はすこやかな生活習慣の第一歩です。時間がないというあなたには、日本が誇るファーストフード『おにぎり』はいかがですか。



*お問い合わせ 保健センター ☎86-0200

水俣病を学ぶ講演会

水俣病のことを学び、広く環境問題への関心を持ってもらうことを目的に、講演会を開催します。

※「うたせ船で水俣病を学ぶ講座」午前の部は、8月22日で申し込みを締め切りました。

◆日時 9月24日(土) 午後1時30分～午後3時30分

◆場所 ぎずなの里

◆参加費 無料

◆講師 吉井正澄氏(元水俣市長)

◆その他 町内中学生2人による水俣病についての作文発表や、町内小学生による「よみがえった不知火海の生き物たち」をテーマとした絵画展示等も行います。

※お問い合わせ 住民生活課 環境対策室 096(82)2511(内線147)

観光うたせ船 乗船キャンペーン

通常は1隻貸し切りでないに乗船できない「観光うたせ船」ですが、キャンペーン期間中は、1人5,000円で乗船できます。



◆料金 5,000円/人(小学生未満は2,500円/人)

◆内容 ①底引き網体験②新鮮な食材を使った船上料理③太刀魚釣り ※収穫した魚などはお土産として持ち帰れます。

◆注意事項

●7人からの出航ですので、他のお客様と乗り合いになることがありますが5日前までの申し込みが必要で...

※お問い合わせ 芦北観光うたせ船組合 096(82)3936

明治の館赤松館 100年の夢コンサート

国登録有形文化財である藤崎家住宅(赤松館)で、我が国を代表するヴァイオリニストの篠崎史紀氏を招き...



◆日時 10月4日(火) 午後1時30分

◆場所 国登録有形文化財 藤崎家住宅(赤松館) 庭園

※雨天時は場所を変更することがあります。

◆演奏者 ヴァイオリン 篠崎史紀氏(NHK交響楽団)

◆ハープ 津野田圭氏(赤松館創設者藤崎彌一郎氏の玄孫)

◆入場料 2,000円(中学生以下は無料です)

※本事業は(財)水俣・芦北地域振興財団助成金を活用しています。

※申込・お問い合わせ NPO法人赤松館保存会 096(87)2866

労使紛争の解決を お手伝いします

熊本県労働委員会では、賃金カットや解雇など労働者と事業主との間に起きたトラブルの解決をお手伝いします。

「話し合いに応じてもらえない」「なるべく早く解決したい」そんな悩みをお持ちの方は、ぜひご利用ください。

※申込・お問い合わせ 熊本県労働委員会事務局 096(333)2753

「介護の日」セミナー

◆日時 11月7日(月) 午後1時30分～午後3時30分

◆場所 熊本県総合福祉センター

◆演題 「住み慣れた我が家で安心して暮らすために」

◆講師 榊くますま 代表取締役 河添竜志郎氏(理学療法士)

◆受講料 無料

◆申込方法 電話でお申し込みください。

※申込・お問い合わせ 熊本県介護実習・普及センター 096(354)3091

田浦子育て支援センター 10月の行事

- 4日(火) 電車に乗って出かけよう
11日(火) ~21日(金) お店屋さんごっこの準備をしよう
18日(火) クッキングをしよう(ホットサンド作り)
25日(火) お店屋さんごっこ
27日(木) 身体測定・誕生会

肝炎患者サロン

肝炎患者の方やそのご家族が気軽に話せる場所を提供し、肝炎治療等についての情報交換を通じて、不安や悩みを解決していただくことを目的として、「肝炎患者サロン」を開催します。

◆日時 10月13日(木) 午後1時～午後3時30分

◆場所 熊本県八代地域振興局 5階大会議室

※事前の申し込みは必要ありません。 ※お問い合わせ 熊本県健康危機管理課 096(333)2783

くまもと健康づくり応援店募集

県民の健康づくりを支援する「くまもと健康づくり応援店」を募集します。

◆募集対象 飲食店、弁当・総菜店等

◆募集要件 食事バランスガイドの表示、ヘルシーメニューの提供、ヘルシーオーダーの実施の中から取り組む項目を選び実施すること

◆募集期間 11月30日(水)まで ※お問い合わせ 水俣保健所 096(63)4104

「環境絵画コンクール」展

熊本県環境センターでは、「地球や地域で起きている環境問題」や「わたしたちにとって大切にしたい環境」など、熊本県内の小学生が日頃から環境について考えたり、感じたりしていることを表現した絵画を展示します。

◆日時 10月4日(火)～11月11日(金) 午前9時～午後5時

◆場所 熊本県環境センター (入館は午後4時30分まで)

※休館日は毎週月曜日(月曜が休日の場合は次の平日)です。 ※お問い合わせ 熊本県環境センター 096(62)2000

「東日本大震災みやぎこども育英募金」

宮城県では、このたびの東日本大震災で保護者を亡くした子どもたちが、将来に希望を持って成長していくように専用の寄附口座「東日本大震災みやぎこども育英募金」を開設しました。

企業・団体・個人など全国の皆さまから寄附を募り、子どもたちへの支援につなげてまいります。

◆寄附の手続き

「寄附申出書」に必要な事項を記入し、宮城県庁(子育て支援課)までFAX、郵送または電子メールで送付してください。

◆受取人口座名義

東日本大震災みやぎこども育英募金

宮城県知事 村井 嘉浩

◆振込先銀行名

七十七銀行県庁支店

◆口座番号 普通預金 5518181

海外ボランティア募集

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、青年海外協力隊などの海外ボランティアの秋募集を10月1日(出)から11月7日(月)までの期間左記のとおり行います。

◎青年海外協力隊

◆応募資格 満20歳(平成24年4月1日現在)～39歳(平成23年11月7日現在)で日本国籍を有する方

◆体験談&説明会

10月15日(土) 午後2時～

10月22日(土) 午後6時30分～

◆シニア海外ボランティア ◆応募資格 満40歳～69歳(平成23年11月7日現在)で日本国籍を有する方

◆体験談&説明会

10月15日(土) 午後6時30分～

◆場所 熊本市国際交流会館

※お問い合わせ JICA九州

093(671)8349

JICAデスク熊本

096(359)2130

お誕生おめでとう

H23.8.1～8.31 受付分（敬称略）

氏名	誕生日	性別	保護者	区
千年 柚唯	7.29	女	和 樹	市野瀬
宮本 菜央	7.30	女	祐 樹	花岡西
赤迫 和佳	8.2	女	正 和	宮崎
白木 元気	8.4	男	勝 範	花岡東
山口 夏織	8.5	女	貴 裕	道川内西
浅見 奏翔	8.9	男	貴 弘	湯南団地
田多良 圭吾	8.12	男	圭 介	田浦4
洲上 凰牙	8.12	男	祐 二	米田
宮本 海翔	8.18	男	勇 介	大川内西
荒木 俊樹	8.22	男	正 樹	向町
一原 光一郎	8.23	男	博 文	市野瀬
大矢 咲心	8.23	女	聡	福浦

※本町窓口へ届出を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。
町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

H23.8.1～8.31 受付分（敬称略）

死亡日	亡くなられた方	年齢	区
7.31	福田 クニ	98	田浦町3
8.2	桑村 彌吉	90	田川
8.3	井川 和則	36	田川
8.5	福浦 フクエ	95	福浦
8.5	光永 キミエ	95	小田浦5
8.6	一村 アヤ子	80	花岡西
8.8	鬼塚 壽盛	86	丸山
8.9	村上 ハルミ	92	宮崎
8.11	牧野 正年	67	湯浦南
8.12	板崎 義行	77	海浦1
8.12	瀬戸口 サキ	96	小田浦2
8.14	菊川 隆義	92	丸山
8.14	福島 チカエ	95	計石西
8.18	平道 きみえ	60	西告
8.20	田中 キエ	98	鶴木山
8.21	岩城 ヤエ子	80	小田浦2
8.22	井川 キミエ	91	米田
8.22	吉野 ツギモ	97	田浦町3
8.23	竹崎 トモエ	92	乙千屋
8.24	中川 ジュキ	91	小田浦4
8.26	江口 世継	82	宮崎
8.29	寺口 安男	75	市居原

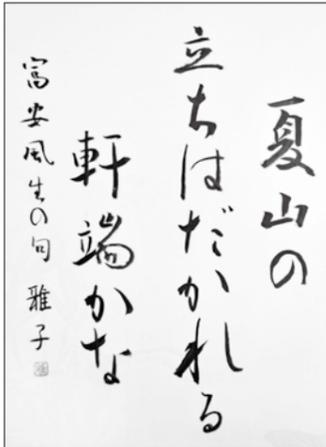
※本町窓口へ届出を出された方で、掲載の承諾を得た方を掲載しています。

人口の動き (H23.9.1 現在) ()内は前月比

人口	19,915人	(-11)
男	9,301人	(+5)
女	10,614人	(-16)
65歳以上	6,998人	(+12)
高齢化率	35.1%	(±0)
世帯数	7,619世帯	(-3)

「夏山」(富山風生の句)

齊藤雅子



【町民講座】

書道 (かな)

短歌

【役場短歌会】

世界一なでしこジャパンありがとう避難所に湧く拍手喝采
 久々に兄弟寄りてパーベキュー庭にたのしき会話ははずむ 中原 豊徳
 省エネでグリーンカーテン取り組むも隙間だらけで効果半減 寺川 健一
 湯布の空願いをこめて見上げてやつと流れたベルセウス群 迫本 文雄
 野口 博司
 湯野 一之

【田浦短歌会】

初生りの「巨峰」のぶどう酸強く耐暑の日々の力となりぬ 満田 圭一
 息子が吹けるハーモニカの子守唄に五木の里の甦りくる 竹本ナミエ
 広き庭憧れし吾夏草の茂みのなかに立ち竦みおろし 林 良子
 今日発ちし燕の行方おもいつつ夕焼け空に向かい言問う 駒走 チミ
 朝々の新聞を待つ老い夫は朝光追いつつ時かけて読む 山下キミ子

芦北警察署からのお知らせ

●お問い合わせ
芦北警察署 ☎82-3110

全国地域安全運動が実施されます

実施期間
10月11日(火)～10月20日(木)までの10日間

子どもや女性、高齢者が被害となる犯罪や住宅侵入犯罪、自転車の盗難など、身近な地域の安全を脅かす犯罪は依然として全国で多く発生しています。

犯罪が発生する場所は・・・

犯罪の多くは、地区の中でも、人が見ていない、人の目につかないような場所で発生しています。逆に言うと、人の目がある場所では、犯罪は起こりにくくなるものです。犯罪を防ぐ為には警察が犯罪の取り締まりを強化することも重要ですが、その地域で暮らす住民自らが周囲に目を配り、地域ぐるみで犯罪を防止していくことが重要です。

スローガン

みんなでつくろう安心の街 ～地域社会との連携と協働～

期間中の活動

警察では防犯ボランティアなどの方々と防犯パトロールを実施します。



芦北町の犯罪発生状況

今年1月から7月末現在での刑法犯認知件数は40件です。
 多発罪種 ■ 車上ねらい 9件 ■ 自転車盗 4件 ■ 置引き 4件

お願い 盗難被害などに遭わないために車や自転車、家に鍵を掛けましょう。

芦北消防署からのお知らせ

●お問い合わせ
芦北消防署 ☎82-4731

火事と救急は119

救急車はタクシーではありません！

救急車はみんなのものです。必要な時は誰でも利用することができます。しかし、軽いケガや、病院までの交通手段がないからというような、緊急性が低いことで救急車を利用してしまうと、本当に救急車を必要としている重篤な患者の搬送が遅れてしまい、救える命が救えなくなるおそれがあります。

ケガの応急処置の仕方や、救急車が必要か分からない時など、困った時は芦北消防署(☎82-4731)までご相談ください。



芦北消防署には、救急車が1台しかありません。助け合いの心を持って救急車の適正な利用をお願いします。

第6回全国ビーチサッカー大会

全国ビーチサッカー大会が芦北町で初めて開催されます。

日本代表クラスの選手が全国から参加します。迫力あるプレーを間近で観戦してみませんか。

入場無料

日時 **9月24日(土)**
～25日(日)
(両日とも午前9時30分キックオフ)

会場 **御立岬海水浴場**



芦北町「安全・安心」コンサート 熊本県警察音楽隊演奏会



日時 **9月28日(水)**
午後1時開演

会場 **しろやまスカイドーム**
入場無料

♪ 歌謡曲から
懐かしいメロディーまで演奏♪

平成23年度戦没者追悼式

期日 9月28日(水)
時間 午前10時30分
場所 しろやまスカイドーム

カラーガード隊員によるドリル演技もお楽しみください

芦北町立星野富弘美術館だより
星野富弘美術館では、「星野富弘の多彩な詩画展」を開催中です。

花を題材とした作品が多い星野氏ですが、食べ物や鳥など意外なものが題材になった作品があります。

今回は多彩な詩画展と題し、そんな意外な作品を中心に展示を行っています。

◆「星野富弘の多彩な詩画展」

▼期間 12月11日(日)まで

▼休館日 第2・4月曜日



▲「雨二毛負ケテ」2002年

*お問い合わせ

星野富弘美術館

☎(86)1600

編集後記

「○○ちゃん、丑の湯まつり(湯の香まつり)で『牛』が当たったよね」お盆で帰省した同級生とバーベキューした時に思い出した思い出なし。夏祭りは子どもの記憶に強く残っているものです。今年も夏祭りのイベントが終わりました▼子どもの頃には全く気がつかなかった裏方の大変さが今ではわかります。準備する大人は大変ですが、子どもたちの思い出に残るようにと頑張っています▼今年はお盆に雨(しかも大雨)が続いて祭りの実行委員の方々はさぞかし大変だったことでしょう。皆さんお疲れさまでした。(寺)